

ギリシャ神話では、アイオロスという名を持った三人の人物がいるのだが、古代の物語作者によって混同され、それぞれはつきり見分けるのは、ほぼ不可能である。ディオドロスはなんとかその三人を区別した（が、彼にも混乱が見られる）。

1. [アイオロス](#)...[ヘレン](#)の子。[アイオリア](#)人の始祖。
2. [アイオロス](#)...[ポセイドン](#)の子。
3. [アイオロス](#)...[ヒッポテス](#)の子。[オデュッセウス](#)を助けた。

アイオロス(Aeolus)は[ヘレン](#)と[オルセイス](#)の息子である。[テッサリア](#)の王で、[アイオリア](#)人の始祖である。[エナレテ](#)と結婚し、[シシュポス](#)、[アタマス](#)、[クレテウス](#)、[サルモネウス](#)など多数の子をもうけた。一説では、[メラニッペ](#)との間に娘[アルネ](#)をもうけた。しばしば風の神として描かれた。

系譜

- 父は[ヘレン](#)、母は[オルセイス](#)。
- 子は[マカレウス](#)、子は[ケルカポス](#)、子は[ミマス](#)。
- 妻は[エナレテ](#)、子は[クレウス](#)、[シシュポス](#)、[アタマス](#)、[クレテウス](#)、[サルモネウス](#)、[デイオン](#)、[マグネス](#)、[ペリエレス](#)、娘は[カナケ](#)、[アルキュオネ](#)、[ペイシディケ](#)、[カリユケ](#)、[ペリメデ](#)。
- 妻は[オキュロエ](#)。

解説

- 兄弟は[ドロス](#)と[クストス](#)。彼は[アイオリア](#)（後の[テッサリア](#)）に住み、[アイオリア](#)人の始祖となった。
- [デイマコス](#)の娘[エナレテ](#)と結婚したくさんの子どもをもうけた。子どもの数と名前はソースによって異なる。多くの古代物語では、[シシュポス](#)、[アタマス](#)、[クレテウス](#)、[サルモネウス](#)が[アイオリア](#)人の系図の4つの主要な枝とされた。
- [メラニッペ](#)との間に私生児[アルネ](#)を生んだ。このアルネは、[ポセイドン](#)と交わり、2番目のアイオロスを生む。
- 風の神としてしばしば描かれた。

アイオロス(Aeolus)は[ポセイドン](#)と[アルネ](#)の子である。双子の兄弟[ボイオトス](#)がおり、二人は[イカリア](#)王[メタポントス](#)に育てられた。継母の[アウトリュテ](#)が、母のアルネと争ったので、ボイオトスと共謀してアウトリュテを殺し、イカリアを逃げ出した。

系譜

- 父は[ポセイドン](#)、母は[アルネ](#)。

解説

- [アルネ](#)は[ポセイドン](#)の子を身籠ったが、父はそのことを信じず、彼女をイカリア王[メタポントス](#)と結婚させた。やがて彼女から、アイオロスと[ボイオトス](#)が生まれると、その兄弟はメタポントスが育てた。
- 彼らの継母[アウトリュテ](#)（[メタポントス](#)の妻）と[アルネ](#)が喧嘩したとき、[ボイオトス](#)とアイオロスはアウトリュテを殺し、[イカリア](#)から逃げた。ボイオトスは[テッサリア](#)の南へ行き、[ボイオティア](#)を創立した。
- アイオロスはテュルヘニア海の群島へ行き、そこは[アイオリア](#)諸島となった。その地でアイオロスは、6人の子と6人の娘と暮らしていた。だが、息子の[マカレオス](#)が姉妹の[カナケ](#)と近親相姦したことを知ったアイオロスは、マカレウスを追放し、生まれた子を犬に与え、娘に自害するよう剣をおくった。

アイオロス(Aeolus)は[ヒッポテス](#)王の息子である。彼は浮き島[アイオリア](#)島に住み、四つの風神たちを支配している。島の洞窟には風が封じ込めてあり、彼はそこから風を取り出して、そよ風や強風として吹かせることができた。流浪のオデュッセウスがこの島に来たときは歓迎した。

系譜

- 父は[ヒッポテス](#)、母は[メラニッペ](#)。
 - （異説）父は[ヒッポテス](#)。
- 妻は[キュアネ](#)、子は[ラピトス](#)、[アステュコス](#)、[クストス](#)、[アンドロクレス](#)、[ペライモン](#)、[イオカストス](#)、[アガテュルノス](#)、[ディオレス](#)、娘は[ポリュメレ](#)。
 - （異説）六人の子、六人の娘。

解説

オデュッセイアでのエピソード

- 島に来た[オデュッセウス](#)を、彼は歓迎した。オデュッセウスが去る時は、無事に故郷[イタカ](#)に帰れるように、悪い風を封じ込めた袋を贈った。オデュッセウスは悪天候に悩むこともなく順調に進み、故郷のそばまで行ったが、そこで寝入ってしまった。好奇心の強い彼の部下が袋を開けると、激しい風が放たれ、彼らの船を押し返してしまった。([第10歌](#))